

3 名古屋埠頭株式会社

令和3年7月1日現在

設立年月日	昭和25年4月26日	代表者氏名	代表取締役社長 金井 正次		
所在地	名古屋市港区潮風町無番地			電話番号	052-381-1571
ホームページアドレス	https://www.nagoyafuto.co.jp/				
資本金・基本金	60,000千円	市出資・出捐金	20,000千円 (33.3%)		
所管部局	経済局総務課			電話番号	052-972-2407
設立目的	名古屋港10号地埠頭（現潮風埠頭）運営と荷役施設の整備による石炭等バラ物荷揚げの効率化により、産業界に対する原材料の安定供給を図ることを目的とする。				
主な事業	事業名	令和2年度 営業収益	事業の概要		
	港湾運送等事業	1,575,232千円	石炭・コークス類、鉱石類等の取扱		
役職員数		常	勤 非 常 勤		
	役員数	2人	(うち市派遣) 0人	(うち市OB) 0人	5人
	職員数	50人	(うち市派遣) 0人	(うち市OB) 0人	0人
常勤役員平均報酬 (市派遣職員を除く)		18,600千円	正規職員平均給与 (市派遣職員、臨時職員、嘱託職員等除く)		6,501千円
			正規職員平均年齢 (市派遣職員除く)		39.2歳
市からの財政支出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	委託料	0千円	0千円	0千円	
	内 随意契約金額	(0千円)	(0千円)	(0千円)	
	補助金	0千円	0千円	0千円	
	指定管理料	0千円	0千円	0千円	
	貸付金 (年度末残高)	0億円	0億円	0億円	
損益計算書 (正味財産増減計算書)	経常収益	1,515,100千円	1,427,572千円	1,593,791千円	
	経常費用	1,431,802千円	1,389,115千円	1,505,553千円	
	経常利益（損失）	83,298千円	38,458千円	88,238千円	
	当期利益（損失）	53,135千円	27,872千円	59,136千円	
貸借対照表	総資産	2,193,605千円	2,175,062千円	2,227,661千円	
	内 流動資産	(1,194,410千円)	(1,185,225千円)	(1,218,486千円)	
	内 固定資産等	(999,195千円)	(989,837千円)	(1,009,174千円)	
	総負債	446,733千円	409,651千円	409,415千円	
	内 流動負債	(148,446千円)	(149,850千円)	(180,255千円)	
	内 固定負債等	(298,287千円)	(259,801千円)	(229,160千円)	
	純資産（正味財産）	1,746,872千円	1,765,411千円	1,818,246千円	

経営に関する指標（共通指標）

3 名古屋埠頭株式会社

○法人の自立性

	令和元年度	令和2年度	対前年度増減
市からの収入割合 $\left(\frac{\text{市からの委託料・補助金・指定管理料}}{\text{経常収益}} \right)$	0.0%	0.0%	0.0%
市との随意契約比率 $\left(\frac{\text{市との随意契約金額}}{\text{市からの委託料総額}} \right)$	0.0%	0.0%	0.0%
	令和2年7月1日現在	令和3年7月1日現在	対前年度増減
市職員の役員就任割合 $\left(\frac{\text{市職員の役員数}}{\text{役員総数}} \right)$	12.5%	14.3%	+1.8%
固有職員比率 $\left(\frac{\text{常勤固有職員数}}{\text{常勤職員数}} \right)$	100.0%	100.0%	0.0%

○組織運営の効率性

	令和元年度	令和2年度	対前年度増減
販売・管理費比率 $\left(\frac{\text{販売・管理費}}{\text{経常収益}} \right)$	21.1%	18.0%	▲3.1%

○財務の健全性

	令和元年度	令和2年度	対前年度増減
自己資本比率 $\left(\frac{\text{純資産(正味財産)}}{\text{総資産}} \right)$	81.2%	81.6%	+0.4%
流動比率 $\left(\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \right)$	790.9%	676.0%	▲114.9%
固定長期適合率 $\left(\frac{\text{固定資産}}{\text{純資産+固定負債}} \right)$	48.9%	49.3%	+0.4%
借入金依存度 $\left(\frac{\text{借入金+社債}}{\text{総資産}} \right)$	5.9%	4.4%	▲1.5%
剰余金(欠損金) $\left(\frac{\text{純資産(正味財産)} - \text{基本金・資本金}}{\text{ }} \right)$	1,705,411千円	1,758,246千円	+52,835千円

○ 経営戦略計画の概要

本団体は、経営戦略計画策定の対象外です。